

IIZUKA 飯塚 2027 HIGH SCHOOL GUIDEBOOK

GLI教育 の取り組み

Global × Local × Individual

留学生との国際交流
グローバル教育プログラム
商店街連携協定と街なか学園祭
まちLabo
ユネスコスクール認定とSDGs
パートナーシップ活動

2027年度制服が新しくなります!

制服ギャラリー



GLI

教育の取り組み

環境問題や紛争、経済問題など

グローバルな課題は地域生活とも結びつきを強め、

地域に根ざしたグローバル・シティズンの育成が求められています。

飯塚高校は地域と世界を結びつけ、

多様な個性の出会いによって、社会で輝く力を磨きます。

2022年度、飯塚高校は創立60周年を機に、

GLOBAL(グローバル)、

LOCAL(地域)、

INDIVIDUAL(個性)の頭文字をとって

新たなGLIロゴを制作しました。

それぞれの要素が合わさり、未来のトビラを開きます。





GLOBAL

飯塚高校はニュージーランド、韓国、タイ、中国、カナダに協定校を持ち、ドイツ、アメリカ、ベトナムなど、その他の多様な国々からも留学生を受け入れ、グローバル教育に関するさまざまな機会を提供しています。異文化との交流は日常であり、異なる他者との対話の力や思いやり、創造性を磨きます。体育祭や学園祭での協定校関連の演目のほか、授業を含む日常の中でも国際交流が行われています。



LOCAL

飯塚の校名を誇りとし、身近な地域社会と関わりながら、教室の中では学べない社会へ参画する力を育みます。商店街・商工会議所・シルバー人材センターとの連携協定に基づく「街なか学園祭」をはじめ、ボランティア・祭り（山笠など）への参加、インターンシップ、市の皆様からいただく部活動応援など、強い絆で結ばれています。



INDIVIDUAL

8つのコースと多くの部活動、さまざまな言語や国籍の生徒が在籍する飯塚高校では強い個性が集まります。起業家、外交官、プロスポーツ選手、パティシエなど全く異なる夢を持つ生徒たちが集まり、多様な価値観と出会いながら、高いレベルで切磋琢磨して、新しい未来を切り開きます。好きなこと、得意なことを掛け合わせ、地域や世界との関わりの中で、ここにしかない「じぶん」を育てていきましょう。



積み上げた 教育の実績



半世紀前、飯塚立岩の現在地に開校したのが始まりとなります。
当時、飯塚は炭都として栄え

石炭産業は国の発展を支えていました。

その中で、地域の期待を背負い、

私立普通科男子校として飯塚高等学校は歩み始めました。

後に男女共学開始。

3学科の高校としてより充実した教育を展開します。

そして今現在、進学・就職、そして部活動において

グローバルに通用する力を持つ生徒が育つ高等学校としての雄飛をめざしています。

1962年(昭和37年) 4月	普通科(男子)設置許可開校
1966年(昭和41年) 10月	工業科増設許可
1973年(昭和48年) 4月	建設大臣指定許可 福岡国士建設専門学校(測量士養成校)開校
1977年(昭和52年) 4月	愛宕幼稚園開園
1980年(昭和55年) 4月	運輸大臣指定許可九州自動車整備専門学校 (二級整備士養成校)開校
1985年(昭和60年) 4月	特別進学コース開設
1991年(平成 3年) 4月	嶋田吉勝理事長就任
1995年(平成 7年) 4月	総合グラウンド改修
1995年(平成 7年) 11月	中国・大連市の第十六中学校との協定校提携
2000年(平成12年) 4月	介護福祉科開設 カウンセリング室設置
2002年(平成14年) 4月	男女共学化
2005年(平成17年) 4月	製菓コース開設
2006年(平成18年) 4月	自動車専攻科開設
2008年(平成20年) 8月	第90回全国高校野球選手権大会初出場
2009年(平成21年) 4月	トータルライセンスコース開設
2009年(平成21年) 9月	製菓部第2回スイーツ甲子園初優勝
2012年(平成24年) 4月	介護福祉科を保育福祉科へ名称変更 こども保育コース開設 保育実習室、ピアノ実習室設置
2012年(平成24年) 8月	第94回全国高校野球選手権大会出場(2回目)
2012年(平成24年) 11月	創立50周年記念行事
2014年(平成26年) 6月	ベルリン製菓組合(ドイツ)と連携協定締結
2016年(平成28年) 1月	特進校舎増築
2016年(平成28年) 7月	韓国・釜山市の私立釜山観光高等学校との 協定校提携
2016年(平成28年) 10月	ニュージーランド・ウェリントン市の ワイマイオマタ高等学校との協定校提携
2017年(平成29年) 4月	本館校舎新築
2017年(平成29年)	総合校舎耐震補強及び改修
2019年(平成31年) 4月	普通科特進コースⅡ類に A、Bコース設置 福祉コースを医療福祉進学コースに変更 こども保育コースを こども保育進学コースに変更
2019年(平成31年) 4月	コロナ禍による全国一斉休校 ほとんどの行事を中止 入学定員増250名に 特進Ⅱ類AをⅡ類AG(アドバンスグローバル)に 名称変更
2021年(令和 3年) 7月	飯塚商工会議所、飯塚市商店街連合会と 連携協定締結
2021年(令和 3年) 8月	全国高等学校総合体育大会 サッカー競技大会出場(ベスト16)
2021年(令和 3年) 10月	ツール・ド・KAMA実行委員会との連携協定
2022年(令和 4年) 4月	創立60周年記念講演(飯塚コスモスコン)
2022年(令和 4年) 6月	創立60周年記念行事 体育祭
2022年(令和 4年) 9月	製菓部第15回スイーツ甲子園優勝 (第2回大会以来13年ぶり2回目)
2022年(令和 4年) 11月	創立60周年記念行事 街なか学園祭 第101回全国高校サッカー選手権大会 初出場 ベスト16
2023年(令和 5年) 3月	タイ・バンコクIBSとの協定校提携 ユネスコスクール加盟
2023年(令和 5年) 4月	特進コースをアカデミック・グローバル・ 探究実践に再編 ジュニア・アチーブメントジャパンと 連携協定締結
2023年(令和 5年) 6月	福岡大学商学部と連携協定締結
2023年(令和 5年) 11月	九州大学と連携協定締結
2023年(令和 5年) 12月	第102回全国高校サッカー選手権大会2年連続出場
2024年(令和 6年) 9月	製菓部第17回スイーツ甲子園優勝(2年ぶり3回目)
2025年(令和 7年) 7月	株式会社グッディと連携協定締結
2025年(令和 7年) 8月	全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会出場 (2回目/ベスト8) 福岡県立大学と連携協定締結
2025年(令和 7年) 12月	第76回全国高等学校駅伝競走大会 初出場
2026年(令和 8年) 3月	弘洋第一コンサルタンツグループと連携協定締結
2026年(令和 8年) 4月	保育福祉科を特進教育医療コースへ再編
2026年(令和 8年) 6月	飯塚市シルバー人材センターと連携協定締結



留学生との国際交流

本校はニュージーランド、韓国、タイ、中国、カナダ、アメリカ、ベトナムなどからの留学生を受け入れており、学校生活の中で多国籍の生徒たちと日常的に交流が行われています。

本校での異文化交流は、ワイナイオマタ高校（ニュージーランド）、釜山観光高校（韓国）、IBS（タイ）など、複数の協定校提携により短期留学など交流の機会が充実しています。

「協定校」

ワイナイオマタ高校 （ニュージーランド）

グローバル教育プログラム参加者から、ニュージーランド交換留学生を選抜します（留学期間1〜3か月、留学先の学費無料、ホームステイ受け入れで滞在費も無料。英語のみならず、さまざまな留学生との交流や地元マオリ族の文化も学べます。本留学プログラムは多文化共生を深く学ぶ研修として令和4年度福岡県・世界に打つて出る若者育成事業に採択されました。



協定校ワイナイオマタ高校から贈られた飯塚高校オリジナルハカ

プケコヘ高校 （ニュージーランド）

オークランドまでは電車で45分ほどののどかな環境にあります。音楽や美術にも力を入れている学校です。

ロンゴタイ高校 （ニュージーランド）

文武両道を大事にする公立の男子校です。ラグビーを筆頭に、サッカーやバスケットなどの強豪校でありながら、高いレベルの教育を実施することでも知られています。

ランギオラハイスクール （ニュージーランド）

ニュージーランド南島の東海岸にある都市クライストチャーチ中心部から車で40分ほど北上したところにある、大自然に囲まれた町にある公立の共学校です。家族が農場を営む生徒も多く通っていたり、馬や羊などの動物を身近に感じられる環境であることから、園芸や農業、馬についての学びなどが履修科目としてあります。



歓迎セレモニーの様子

釜山観光高校 （韓国）

語学教育や調理などの専門教育に力を入れている学校で、日本語学科の生徒とオンラインや交換留学プログラムを実施しています。

信男教育学園 （中国）

文来高校（上海）の国際部に属する「日本留学コース」として2010年に開設されました。日本の高校・大学に留学したい中国人学生をサポートし、日中の架け橋となるグローバル人材の育成を目指す高校です。

大連十六中学校 （中国）

1995年から交換留学生受け入れを実施しています。

IBSインターキッズ・ バイリンガルスクール （タイ）

全授業の9割を英語で実施するバイリンガル教育の一貫校で、オンライン交流や交換留学プログラムを実施しています。

ビクトリア高校 （カナダ）

生徒たちに良質なアカデミックプログラムを提供している、ビクトリアで最も歴史ある高校です。



グローバル教育プログラム

ネイティブスピーカーの指導のもと、

「英語（4技能5領域）」の強化、留学生や海外との交流、

グローバルな問題の議論やプレゼンテーションなどに取り組んでいます。

プログラム名	対象コース	実施時間
グローバル・インテンシヴ	全コース参加可能	放課後に実施 (令和7年度:週3日)
IE (インテグレートッド・ イングリッシュ)	特進アカデミック・ 特進グローバル (令和7年度)	学校設定科目として実施

ITC(インターナショナル・トレード・チャレンジ)、日本の次世代リーダー育成塾(福岡県推薦校)、福岡県の知の創造塾、飯塚市スピーチコンテスト(令和4年度最優秀賞・6年度優秀賞・7年度優秀賞)、模擬国連大会(渋谷教育学園主催)など、グローバル・英語をテーマにした大会や研修に生徒をサポートしながら送り出し、世界で通用する力を養っています。

「主なプログラム内容」

International Trade Challenge(ITC)

自分たちで商品を考え、海外で販売を行うためのプランを作り英語でプレゼンテーションを行うプログラムです。大会にも参加しています。



オンライン国際交流

お互いの文化や習慣、進路等のさまざまなテーマについて、姉妹校・交流校とオンラインで定期的に交流・ディスカッションを行い、異文化コミュニケーション力を育んでいます。



日本語スピーチ 英語スピーチ

SDGsや文化、国際問題などさまざまなトピックに関して、全員が英語スピーチを作り、校内大会実施、校外大会への参加を行っています。(飯塚市スピーチコンテスト・令和4年度最優秀賞・6年度優秀賞・7年度優秀賞)



模擬国連

特定の国の大使になりきり、紛争問題や環境問題に関わる規制、貿易等様々なテーマに対し、議論の上で決議案提出をめぐる活動です。



商店街連携協定と



飯塚高校では毎年秋に、飯塚高校発祥の地である飯塚市の商店街（本町商店街・東町商店街）にて、街なか学園祭を開催しています。

飯塚高校が大事にする「Global（グローバル）・Local（地域）・Individual（個性）」の3本柱のうち、特に教室ではなかなか学べない「身近な社会と関わりながらコミットする力」を「Local」で実践的に学び、体験します。

商店街との連携協定を強く感じることも目的とした取り組みです。



2021年に飯塚市商店街連合会・飯塚商工会議所と連携協定を結び、多くの生徒たちが演奏会、部活動ブース設置、インタビューとフィールドワーク、店舗とのコラボ商品開発などを商店街で行ってきました。

そして2022年、全国で初めて商店街での全校学園祭を行い、翌年以降も継続して開催しています。



街なか学園祭

飯塚市中心商店街の歴史と連携のきっかけ

飯塚高校を運営する学校法人嶋田学園は、かつて長崎街道の宿場町として賑わった飯塚市中心部を拠点に、職業教育を提供する私塾が起源となっています。

その後、筑豊炭田の繁栄によってさらに規模を拡大。1990年代まで福岡県内有数の商業地として繁栄し、現在も地域の文化と歴史を支える重要なエリアとして知られています。



創立60周年を契機とした連携協定の締結

2021年7月、創立60周年を迎える記念事業の一環として、飯塚市商店街連合会および飯塚商工会議所と連携協定を締結。これを機に、教育活動と地域活性化をめざした協力を本格的に進めることとなりました。

協定締結前からも、製菓コースの販売店「プチフル」の出店や、地域のお祭り「山笠」への参加を通じて交流の機会がありました。協定締結後はより多くの生徒が商店街と関わりを深め、生徒会や部活動など多様な活動において商店街の協力を得る機会が増えました。

多彩な取り組みと全国初の「街なか学園祭」

連携後、生徒たちは商店街で演奏会の開催、部活動コースの設置、インタビューやフィールドワーク、さらには店舗とのコラボ商品開発など、多彩な活動を展開してきました。

2022年には、連携協定を契機に、全国初となる商店街での全校学園祭「街なか学園祭」を実施しました。

創立60周年記念イベントの一環として、これまで校内で行っていた文化祭を、飯塚市内にある5つの商店街のうち、アーケードの架かる「本町商店街」と、それに連なる「東町商店街」を会場に開催したのです。

継続する地域との交流と今年の取り組み

この街なか学園祭は、一度限りの記念イベントとして想定されたものの、地域の住民や地元の小中学生や保護者の方々からも高い評価を受け、翌年以降も継続して開催しています。

飯塚高校と飯塚市中心商店街が力を合わせて展開する取り組みは、地域の活性化と生徒たちの学びの場を広げ、地域社会と学校の絆を深める大切な活動です。

今年も、飯塚高校の生徒たちが商店街の方々と協力し、多彩な企画やコラボレーションを準備しています。どうぞぜひ参加ください。

飯塚高校との関係

◎嶋田学園発祥の地 現在飯塚高校は徒歩25分の距離 ゆかりの広場「ランラホンマチ」

◎校外活動のフィールドとして（連携協定締結以前から）製菓コースの販売店「プチフル」出店、祭り（山笠）への参加など

◎2021年、創立60周年の記念事業を見据え、飯塚市商店街連合会・飯塚商工会議所との連携協定を締結



プチフル

技術の発表の場として、心を込めて作ったお菓子の販売をしています。販売実習を通して接客の大切さやコミュニケーションを学びます。



まちLabo

「まちLabo」は、本校の教育目標GLI(Global・Local・Individual)に基づき、地域活動を生徒主体で企画・運営する団体です。

2025年度から本格的に活動をスタートし、現在は本校の地域連携活動を担う団体として、本町商店街・東町商店街をはじめとする飯塚市の地域の方々と連携しながら、商店街の活性化やSDGsにつながるテーマに取り組んでいます。

「活動の一例」

飯塚のまちを生徒の声で案内

まちLaboは、地域連携をさらに深め、生徒が主体的に地域活動へ関わる機会を持ち、企画力や運営力を高めることを目的に結成されました。発足後、活動を重ねる中で地域とのつながりも広がり、2025年7月から土曜マルシェの企画・運営にも継続的に協力しています。さらに、これまでの経験を2025年11月の学園祭にも生かし、イベントを成功へとつなげました。

まちLaboの主な活動内容は、以下の通りです。

- ◎土曜マルシェの企画・運営
- ◎アーティストインレジデンスへの参加
- ◎ジュニアアチーブメントとSAPジャパン共同企画「Social・Camp」への参加

これらの取り組みを通じて、生徒たちは実践的にイベント運営のノウハウを学び、将来的には地域イベントでリーダーシップを発揮できる人材へと成長することをめざしています。



周遊バス「まちなかおいかいものゴー」の車内アナウンスを生徒たちが担当



活動報告会の様子

「まちLabo」が Social・Campに参加

飯塚高校の有志生徒で結成された、地域活動の企画・運営を行う組織「まちLabo」の生徒たちが5月1日(金)、公益社団法人ジュニアアチーブメント日本とSAPジャパン株式会社が共同で開催したプログラム「Social・Camp」に参加し、その活動報告会および次年度キックオフを実施しました。

報告会では、2025年度の活動を振り返るとともに、次年度に向けた活動方針を共有。生徒たちは1年間の歩みを言葉にしながら、地域とともに歩んできた経験を次の挑戦へとつなげていく決意を新たにしました。

「石ころから世界をつくる」ワークショップに参加

アーティストインレジデンス

飯塚高校が企画する「商店街アーティストインレジデンス」プロジェクトとしてアーティスト・三宅哲平さんによるワークショップ「見立てワークショップ」が4月9日(木)に実施されました。

アーティストが地域に滞在しながら創作活動や交流を行い、文化芸術を通じた地域活性化をめざす産学官連携プロジェクトです。

本プロジェクトは、飯塚市商店街で2022年より「街なか学園祭」を開催してきた本校と、飯塚市シルバー人材センター「とまり木」が商店街活性化のために企画したものです。東京藝術大学関係者の支援を受け、飯塚商店街や中心市街地に縁のある企業も加わり、2025年度に始動しました。数か月ごとに招かれるアーティストが約1か月間滞在し、アートの方で飯塚市商店街を活性化させるこのプロジェクトには、インバウンドをはじめとする地域活性化の効果も期待されています。生徒たちは、プロのアーティストとの対話や体験を通じて、創造力や表現力を育んでいます。



土曜マルシェの様子



「石ころから世界をつくる」ワークショップの様子

ユネスコスクール加盟とSDGs

ユネスコスクールとは国連・ユネスコの理念に沿った教育を行う学校の世界的ネットワークです。

飯塚高校は国連の提唱するSDGsや、多文化共生をはじめとするユネスコの重点目標を教育活動に取り入れています。

2020年にはグローバル教育や地域連携活動を評価され

支援大学(福岡教育大学)による審査に合格してキャンディード校に、

2023年1月には福岡県の私立校として初めて、正式にユネスコスクール加盟校になりました。

ユネスコスクールとしての具体的な取組

本校は、ユネスコの理念である「生徒の心の中に平和の砦を築く」ことをめざし教育方針に位置づけ授業、学校行事を中心に以下の教育活動を進めています。

一、知ることを学ぶ

複雑な世界のさまざまなことについての理解に加え、将来の学びののために対応できるように、基礎的な学力の定着に加え、河合塾等で講師をしている小倉悠司氏の監修による、より発展的な学力の向上をめざしています。

二、為すことを学ぶ

グローバル化する経済や社会において必要不可欠な能力として、英語を中心とした語学力の向上に力を入れています。そのために、英検取得や海外の姉妹校とのオンライン交流など、コミュニケーションスキルの向上をめざしています。

三、人間として生きること学ぶ

生徒一人ひとりがもっている知識や技能を生かし、社会で活躍することができるよう、一人ひとりを大切にする心や、バランスの取れた情緒、体力などを含む人間性の醸成をめざしています。



四、共に生きること学ぶ

世界規模のさまざまな課題に対して協働して解決することができるよう、コースを問わず、異文化理解と尊重・平和と人権について考えることができるようなワークショップを含めた教育活動を行っています。一年生特進コースでは、JICA九州国際センターを訪問し、生徒の視野を広げるような学びを行っています。

また、年に一度ユネスコ集会を開催し、国連大学白波瀬教授をはじめユネスコに関連のある講師を招聘しての講演会を開催しています。



JICA九州国際センターを訪問

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



◀ 飯塚高等学校SDGsの取り組み紹介

パートナーシップ活動

飯塚高校で

『ZEN Study』活用 トライアルを実施

株式会社ドワンゴが開発・運営するN高グループ（N高等学校・S高等学校・R高等学校）生のためのオリジナル学習システム『ZEN Study』のデジタル教材と、ZEN Study講師によるオリジナル授業を組み合わせた教育連携トライアルを2024年5月より実施しています。



九州大学との連携協定

九州大学（都市研究センター）と連携協定を締結しています。九州地域における国際的な水準のSTEM・サステナビリティ教育を推進し、高連携を強化する目的です。



飯塚高校と福岡県立大学が 連携教育協定を締結

飯塚高校と福岡県立大学は2025年8月、「連携教育に関する協定」を締結しました。今回の協定により、両校は教育資源を共有し、生徒の学びをさらに広げ、知的好奇心をより深めていく取り組みを進めています。



企業が学費を全額支援。 国家資格と就職につながる 飯塚高校の新キャリア制度

2026年3月に測量設計企業・弘洋第一コンサルタンツグループと学校法人嶋田学園、福岡国土建設専門学校による連携協定締結式が執り行われました。
本協定により、高校から専門学校、就職までを一貫して支援するキャリアパスモデル「Izuka Engineer, Next (INEX)」奨学金制度が開始されます。

この制度は、弘洋第一コンサルタンツグループでの就労を希望する飯塚高校生を対象に、選考のうえ、福岡国土建設専門学校・測量技術科も学費（約120万円）を企業が全額負担するもので、奨学金の返還義務や勤務年数の条件は設けられていません。
対象となる生徒は、同専門学校で1年間学びながら国家資格「測量士補」を取得し、卒業後は測量設計の技術者として弘洋グループで活躍することが期待されています。



地元企業からの サッカー部サポートと コラボ活動

理髪店「メリケンバーバーショップ」や「元野木書店」など多くの企業と「コラボ活動」をしています。



飯塚市シルバー人材センターと 嶋田学園が連携協定を締結

飯塚市シルバー人材センターと学校法人嶋田学園は、多世代交流と地域活性化を目的とした連携協定を締結しました。両団体は、これからの協力活動の総称を「ジェイド飯塚 (Jade Izuka)」と名付けました。

「ジェイド翡翠」は、シルバー（高齢者・経験・知恵）とグリーン（若者・生命力・未来）が出会うことで生まれる色です。「年齢や世代を超えた交流が、飯塚という地で新たな価値と輝きを生み出していく。そんな思いが、この名前には込められています。0歳から100歳までが自然につながり、互いに学び、支え合うまちの姿を、これから「ジェイド飯塚」として発信していきます。



INDIVIDUAL



飯塚高校在学時の藤原大翔投手

福岡ソフトバンクホークスは、飯塚高校卒業生の藤原大翔投手と支配下選手契約を結んだことを発表しました。藤原投手は福岡県行橋市出身。2024年3月に本校卒業後、育成ドラフト6位で福岡ソフトバンクホークスに入団しました。育成選手として2年間経験を重ね、このたび支配下選手契約に至りました。新たな背番号は「22」です。



福岡ソフトバンクホークス 藤原 大翔 投手(令和5年度卒業)

8つのコースと多くの部活動、さまざまな言語や国籍の生徒が在籍する飯塚高校には、強い個性が集まります。起業者、プロスポーツ選手、パティシエなど、全く異なる夢を持つ生徒たちが集まり、多様な価値観と出会いながら、高いレベルで切磋琢磨して新しい未来を切り開きます。好きなこと、得意なことを掛け合わせ、地域や世界との関わりの中で、ここにしかない「じぶん」を育てていきましょつ。

塚本一咲さんが 2026シーズンより J2「デグバジャーロ宮崎」へ加入



デグバジャーロ宮崎 塚本 一咲 選手(令和7年度卒業)

さらに、Jリーグと公益財団法人日本サッカー協会(JFA)が実施するポストユースマッチのU19 Jリーグ選抜メンバーに選出され、さらなる活躍が期待されます。

塚本さんは、プロサッカー選手になるという夢を実現するために本校へ進学した」と語っており、高校生活3年間を通して積み重ねてきた努力が、今回の内定という形で結実しました。

テグバジャーロ宮崎は、2025シーズンの戦いを終えてJ2昇格を果たし、2026シーズンからはJ2リーグに参戦します。クラブにとって新たな歴史が始まるシーズンに、塚本さんはプロ選手として第歩を踏み出すことになりました。

世界選手権大会 金メダル獲得



飯塚市役所を表敬訪問し市長と記念撮影

今大会に向けては、予選から衣装・楽曲・振付をすべて一新するという大きな決断をして臨みました。ふたりにとっては高校生生活最後の大舞台となるこの大会で、楽しみながらのびのびと踊る姿が印象的でした。

また、他国の文化に触れ、さまざまな国のチアダンスを学ぶという、非常に貴重な経験を積むことができました。

飯塚高校ダンス部のSKY DANCYS(飯盛中村へこ)は、2025年12月13日(土)に群馬県高崎市で開催された世界選手権大会で金メダルを獲得しました。104.5点という最高得点を記録し、日本人チームとして6年ぶりの快挙を達成しています。

ジュニア・シニアを合わせておよそ27チームの強豪が出場する中、栄えある優勝の栄冠を勝ち取る結果となりました。



プロボウラー 中島 瑞英 さん(令和4年度卒業)



Jリーグ ファジアーノ岡山 藤井 葉大 選手(令和5年度卒業)



製菓部 第17回スイーツ甲子園 優勝

学術探究プロジェクト 特進アカデミックコース

高度な知性を育み 国公立大・難関大学へ

複数の名門大学との連携授業や
学術研究を通じて高度な知性を養成しながら、
自分だけの探究テーマを深め、
社会をリードする知にコミットするプロジェクトです。



「特長」

◎名門大学との連携授業・学術探究
◎個別に最適化された
難関私立大学入試対策
◎世界基準の探究型学習で
思考力や表現力を実践的に高める

「3年後のイメージ」

社会の複雑な課題を自ら見つけ、問い
続ける探究心と一歩を踏み出す力を
強みに、解決策を導き出す知性を
備えた人材

「想定される進路」

◎国公立大学
◎難関私立大学

高等教育への接続を意識し、高度な
知性を育みながら、国公立大学・難関
私立大学合格をめざすコースです。
校内外問わずさまざまな学校活動に
取り組みながら、手厚い難関大学
入試対策、九州大学や九州工業大学、
慶應義塾大学等の有名大学との交流
や、学術探究活動を重点的に実施
します。



国際探究プロジェクト 特進グローバルコース

国際交流を通じて グローバルマインドを 持った人材を育成

交換留学プログラムや多様な国際交流を通じて、
グローバルな課題解決力を育みながら、
世界や自分のあり方と対話し
探究するプロジェクトです。



「特長」

- ◎5か国9校の協定校への
リーズナブルな交換留学プログラム
- ◎ネイティブ指導＆放課後グローバル
インテンシブで語学力強化
- ◎英語の各種大会や研修を通して
世界基準の国際感覚を養成

「3年後のイメージ」

主体的に行動して世界とつながり、
異文化理解を深めながら、グローバル
な舞台で可能性を広げられる人材

「想定される進路」

- ◎海外大学
- ◎難関私立大学

国際交流の経験とグローバルマインド
の養成と実践的な英語教育を重視し、
グローバルスキルを活かした大学
進学をめざすコースです。海外に
ルーツを持つ生徒も多数在籍して
います。留学生の受け入れや、学校
設定科目E (Integrated English)
内でユニバーランド・タイ・韓国等と
のオンライン国際交流活動を行い、
日常生活の中で海外・異文化との交流
を経験することができます。



ビジネス探究プロジェクト 特進探究実践コース

地域活動や実践経験を 活かして大学進学をめざす

アントレプレナーシップ(起業家精神)などの
マインドセットを磨きながら社会課題を発見し、
地域活性化につながる事業プランを探究する学びを軸に、
総合型選抜・学校推薦型選抜に生かせる能力も磨ける実践型プロジェクトです。



「特長」

◎自分だけの学びを深めていける、
地域に根ざした課外活動
◎豊富なプレゼンテーションや
ディスカッションの機会を通して、
表現力や発信力を高める
◎総合型選抜・学校推薦型選抜など
にも対応した経験やスキルの養成

「3年後のイメージ」

身近な課題を自分ごととして考え、
行動し、自分も社会もより良くなる変えて
いける活動的な人材

「想定される進路」

◎難関私立大学

探究活動を活かした地域活動と、総合
型選抜・学校推薦型選抜などの多様な
入試形態に対応できる小論文・プレ
ゼンテーション等の能力を高めながら
大学進学をめざすコースです。探究
活動においては地元商店街や福岡
大学商学部、近畿大学産業理工学部
等の有名大学と連携した活動を行いま
す。



社会に貢献できる 人をめざす

教育・保育・看護・臨床心理などの
現場と連携して
人を支える力を身につけながら、
課題解決を考えるプロジェクトです。



「特長」

◎教育・保育・看護・臨床心理など、施設や教育機関と連携して公共的な社会課題に直接触れ、それぞれの専門知識を得ながら探究する力を養う

◎専門的な入試対策で、教育・医療・看護系大学進学を徹底サポート

「3年後のイメージ」

人を支えるための専門知識や思いやり、行動力を兼ね備え、主体的に動ける公共サービス人材

「想定される進路」

◎教育系・医療系大学
◎国公立大学

教育・保育・看護・臨床心理などの現場と連携して、人を支える力を身につけながら、課題解決を考えるコースです。さまざまな施設と連携して公共的な社会課題に直接触れ、それぞれの専門知識を得ながら探究する力を養います。教育機関では、福岡県立大学と連携教育に関する協定を締結し、高校にしながら大学レベルの授業を受講できるプログラムや、連携授業を展開しています。また、専門的な入試対策で、教育・医療・看護系大学への進学を徹底的にサポートします。



ネクストエンジニアプロジェクト 自動車エンジニアコース

次世代のプロフェッショナルとなる カードクターへの第一歩を！

クルマ好きや機械を扱うのが好きという楽しさから歩進んだ整備技術を習得。
専攻科との合同授業や企業の出前授業を通じて実践力を養い、
次世代の整備士として信頼される技術者をめざします。
高校3年間で基礎を固め、専攻科で専門性を磨きます。



資格取得に必要な基礎学力を全て学習

ゼロからのスタートで
OK!

高校部
1年生

準備課程

高校部
2年生

三級自動車整備士(総合)
養成課程

高校部
3年生

卒業後

専攻科
1年生

二級自動車整備士(総合)
養成課程

専攻科
2年生

自動車エンジニアコースは即戦力育成を目的にしており、現場で求められる資格を取得するための国家試験対策授業も行っています。

三級自動車整備士(総合)

「国家資格への道のり」

専門的知識・技能の習得、そして、学び続ける姿勢を獲得し、地域や世界の未来を拓く人材を育成します。
また、高校での三級自動車整備士(総合)取得とともに、本校専攻科との5年計画のもとで二級自動車整備士(総合)取得をめざします。

専門的な知識・技術を学ぶことで
各自の可能性を引き出します。
また、専攻科を合わせた5カ年計画で
二級自動車整備士(総合)へ。

「想定される進路」

- ◎飯塚高校専攻科
- ◎私立大学
- ◎専門学校
- ◎就職

「専攻科への接続」

合同授業を実施し、専攻科と共通の教員や先輩の指導を受けることでスムーズに進学できます。



自動車専攻科

クルマ好きからカードクターへ 二級整備士を取得してプロデビュー



二級自動車整備士(総合)の資格を
本校では2年間の最短期間で取得できます。

「就職実績(過去3年)」

- ◎福岡トヨペット株式会社
- ◎ネットトヨタ北九州株式会社
- ◎福岡小松フォークリフト株式会社
- ◎トヨタカローラ福岡株式会社
- ◎トヨタL&F福岡株式会社
- ◎北九州日産モーター株式会社
- ◎日産福岡販売株式会社
- ◎株式会社飯塚ホンダ
- ◎株式会社ホンダカーズ博多
- ◎九州三菱自動車販売株式会社
- ◎西鉄エムテック株式会社
- ◎太陽建機レンタル株式会社
- ◎福岡トヨタ自動車株式会社
- ◎株式会社ヤナセ
- ◎株式会社スズキ自販福岡
- ◎トヨタカローラ博多株式会社
- ◎株式会社九州マツダ
- ◎いすゞ自動車九州株式会社
- ◎株式会社ファレン九州
- ◎ウエインズトヨタ神奈川株式会社

「資格取得にむけて」

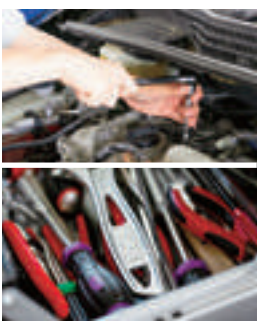
二級自動車整備士(総合)の資格取得に向けて、実践に沿った学習と実習を行います。

■取得をめざす資格

- ◎二級自動車整備士(総合)
- ◎低圧電気取扱業務特別教育
- ◎ガス溶接技能講習
- ◎エーミング講習

■希望選択資格

- ◎危険物取扱者乙種第四類
- ◎小型移動式クレーン運転技能講習
- ◎有機溶剤作業主任者講習
- ◎フォークリフト運転技能講習
- ◎玉掛け技能講習
- 他



飯塚高校全コースから
自動車専攻科へ進学生のための

嶋田奨学生制度

本校に在学し、高校在学中優秀な成績をおさめ、自動車専攻科に進学する生徒に、奨学金を支援します。これにより、授業料の全額もしくは一部が免除されます。

明るく、元気に、素直に、 夢の実現に向けてチャレンジ!!

好きなことを仕事にする。お菓子づくりは笑顔、幸せを運ぶもの。

将来、パティシエをめざす人に、人と食に関わる仕事に興味のある人に、幅広い学びの機会が得られるコースです。

お菓子をつくるのが大好き。お菓子を食べるのが大好き。「おいしい」と言ってもらえたらうれしい。

お菓子づくりは無限の可能性を秘めています。

また、地域活動や商品開発、ビジネスに必要なスキルを身につけ、将来の選択肢を増やすことができます。

製菓に関する専門的な知識・技術を学ぶことで
各自の可能性を引き出します。
また、地域や社会との関わり、
ビジネスに必要なスキルを身につけることで、
進学や就職で自らの可能性を広げます。

「特長」

- ◎ 本格的な製菓設備で、楽しみながらお菓子づくりを基礎から学べる
- ◎ 洋菓子だけではなく、パン、和菓子など幅広く学べる
- ◎ 地域などと連携しながら商品開発やSDGsの取り組みを行う
- ◎ 常設ショップ「プチフル」やイベントを通して、販売の仕方やコミュニケーション能力を学ぶ
- ◎ 更に高い技術や専門的な学びを深めるための大学、短大、専門学校への進学をめざす

「3年後のイメージ」

お菓子づくりの技術とともに、社会人としての基礎を身につけ、夢や希望、探究心を兼ね備え、自分の「好き」を生かして未来を切り拓ける人材

「想定される進路」

- ◎ 私立大学
- ◎ 専門学校
- ◎ 就職（菓子関係など）





ハウステンボス株式会社(長崎県)
勤務

梶嶋 彩羽 さん
令和7年度卒業
飯塚市立筑穂中学校
出身

卒業生からのメッセージ

私は製菓コースと駅伝部を両立しながら学校生活を送りました。入学当初はパティシエをめざしていたわけではありませんでしたが、一番楽しいと思ったのがスイーツ作りでした。母に手作りのお菓子をプレゼントし、喜んでる姿を見たことがきっかけで、スイーツを通して幸せ、笑顔を届けたいと思うようになりました。飯塚高校では、お菓子の知識や技術を身につけるとともに、社会人としてのマナーも学んでいます。設備や環境が良く、多くのことにチャレンジし成長できます。この3年があったからこそ、今の自分があると思っています。現在はハウステンボスに勤務し、高校で学んだことを活かしながら、沢山の人を笑顔にできるパティシエを目指しています。飯塚高校で色々なことに挑戦し、自分の世界観を広げ、未来を掴んでください。



全国優勝を目指し、スイーツ甲子園や和菓子甲子園、パンコンテストなどのコンテストに参加しています。

「コンテスト」



「プチフル」
技術の発表の場として、心を込めて作ったお菓子の販売をしています。販売実習を通して接客の大切さやコミュニケーションを学びます。



ネクストアスリートプロジェクト 健康スポーツコース

スポーツを通じた人間教育で、 夢を実現する力を養う

主に運動部に所属する生徒で編成され、自分の強みを生かして夢を実現するリーダー育成をめざします。
学校行事では中心となって運営を担い、リーダーシップを磨く機会も豊富。
一人ひとりの挑戦を全力でサポートし、
スポーツを通じて社会に貢献できる人材を育成します。



スポーツに関する専門的な知識・技術・理論を学ぶことで
各自の可能性を引き出します。
また、各自の進路に合わせた授業を取り入れ、
大学への進学も可能にします。

知・徳・体を高めて競技力向上を
図るとともに、人間力を高め、社会に
貢献できる人物を育てます。体育
理論とそれに基づく科学的なトレ
ニングの研究などにより、大学進学
も視野に入れながら、先進的な競技
者・指導者としての姿勢・知識を身に
つけます。

また、スポーツへの関わりとして
「支えるスポーツ」という観点から、
各分野の外部講師による特別講義
を聴くことで、スポーツに対する
知見を広げながら、多くの専門知識
を習得し各能力の向上をめざし
ます。

「想定される進路」

- ◎私立大学
- ◎専門学校
- ◎就職



「校外授業」

「世界トップレベルの国際大会」を支える飯塚高校生
天皇杯・皇后杯第42回飯塚国際車いすテニス大会で
ボールパーソンを担当

飯塚高校のネクストアスリートプロジェクト（健康スポーツコース）およびテニス部の生徒が4月21日（火）、天皇杯・皇后杯第42回飯塚国際車いすテニス大会に参加し、ボールパーソンとして大会運営を支えました。

世界が注視する舞台を、地域とともに支える本大会は、国内外から世界トップレベルの選手が集結する国際大会です。1990年に世界フランク認定大会に指定された後、2004年にはスーパーシリーズへと格上げされ、現在ではアジア最高峰の国際車いすテニス大会として位置づけられています。世界が注目するこの舞台は、2,000人を超えるボランティアの協力に支えられ、地域と体となって運営されているのが大きな特長です。本校は毎年この国際大会に参加し、大会運営に携わることを通じて、生徒たちの学びを深めてきました。世界レベルの競技を間近で支える経験は、生徒にとって他では得がたい貴重な学びの機会となっています。



参加したネクストアスリートプロジェクトの生徒と教員たち

健康スポーツコースでは
地域の小学校と連携し、
データに基づくフィジカル測定を継続的に実施。

飯塚高校は2024年4月末に文部科学省よりDXハイスクール（※）として指定を受け、ICTや先端機器を活用した多様な教育やトレーニングを実施しています。サッカー部が導入している先端機器を活用して、生徒自身のフィジカル測定やデータ分析を行い、科学的根拠に基づいたトレーニング環境の構築を図りました。こうした取り組みは地域にも広げられ、小学生を対象とした体力測定や授業実践へと発展しています。さらに、測定データを授業改善に生かすことで、継続的に学びを深める循環型の教育が進められています。これにより、高校生は分析力や指導力を高め、小学生は自分の成長を実感する機会を得ています。飯塚高校は今後も、地域と連携しながらデータを活用した学びを発展させていきます。

（※）ICTを活用しデジタル教育を拠点とする高等学校に本校は選ばれています。



ネクスト事業家プロジェクト トータルライセンスコース

生き抜く力を身につけて 社会に貢献できる人材をめざす

日商簿記を中心に、ビジネス計算・情報処理・ビジネス文書などの各種資格取得をめざします。
「生き抜く力を養う」ことを目標に、社会で即戦力となるスキルを習得。
資格取得によって大学・専門学校への学校推薦型選抜などにも活用できます。
福岡大学商学部飛田ゼミとの連携を通じて、地域での出店活動「飯福商店」に挑戦し「商い」を直に学ぶ機会も設けています。

商業科目を勉強することで、
自身の可能性を広げます。
各自の目標に合わせた資格を取得し、
希望の進路を実現します。

社会人となるために必要な知識・技術を学びながら、アントレプレナーシップ
教育にも取り組み商店街などの地域社会にも目を向け、経済の活性化に貢献
できる能力や態度を身につけます。
その中で、多くの資格を取得し、資格を活かした進学・就職をめざします。

「取得できる資格」

- ◎日商簿記2級
- ◎日商簿記3級
- ◎全商簿記検定1級
- ◎全商簿記検定2級
- ◎全商簿記検定3級
- ◎全商情報処理検定1級
- ◎全商情報処理検定2級
- ◎全商情報処理検定3級
- ◎全商ビジネス計算検定1級
- ◎全商ビジネス計算検定2級
- ◎全商ビジネス計算検定3級
- ◎全商ビジネス文書検定1級
- ◎全商ビジネス文書検定2級
- ◎全商ビジネス文書検定3級
- ◎日検プレゼンテーション検定1級
- ◎日検情報処理検定表計算1級
- ◎ITパスポート
- ◎全商英検1級
- ◎全商英検2級
- ◎全商英検3級

「想定される進路」

- ◎私立大学
- ◎専門学校
- ◎就職





株式会社西日本シティ銀行
勤務

園田 李桃 さん
令和5年度卒業
嘉麻市立稲築中学校
(現・嘉麻市立稲築西義務教育学校)出身

私は在学中、女子バスケットボール部に所属し、文武両道することを心掛け、簿記検定2級や、情報処理検定1級の取得をすることができました。高校に入学した頃は、銀行に就職できるとは思っていませんでした。しかし、部活動と両立して資格を取得していく上で、少しずつ自分に自信を持つことができるようになり、就職担当の先生からのアドバイスもあり、銀行に就職することができました。就職した今では、高校時代に学んだ簿記の知識や、パソコン・電卓の技術を活かすことができ、飯塚高校に入学して良かったと思っています。トータルライセンスコースだったからこそ、資格を取得する中で確かな技術と知識、そして「頑張る力」を身につけることができました。高校3年間で身につけた力は、社会人になった今でも役立っており、私の財産になりました。



株式会社山口フィナンシャル
グループ(北九州銀行)勤務

岡部 友愛 さん
令和5年度卒業
嘉麻市立稲築東中学校
(現・嘉麻市立稲築東義務教育学校)出身

私は現在、北九州銀行で預金窓口を担当しています。お客様のお金を預かったり、お金を引き出したり、預金通帳を作成することが私の仕事です。銀行では、お客様の大切な資産を扱うので、失敗が許されないことに毎日プレッシャーを感じながら業務に励んでいます。しかし、高校時代に学んだ簿記の知識や、パソコンの技術を最大限に発揮できる環境だと思っています。高校2年生までは進学を考えていましたが、飯塚高校で学んだ知識を活かすことで、生まれ育った福岡、筑豊の街に貢献したいと考えようになり、銀行を志望するようになりました。就職した今は大変な日々ですが、お客様からの「ありがとう」という言葉が嬉しく、毎日が充実しています！飯塚高等学校で得た知識や技術が、お客様に感謝されることに喜びを感じながら、今日も窓口に立っています！

卒業生からのメッセージ

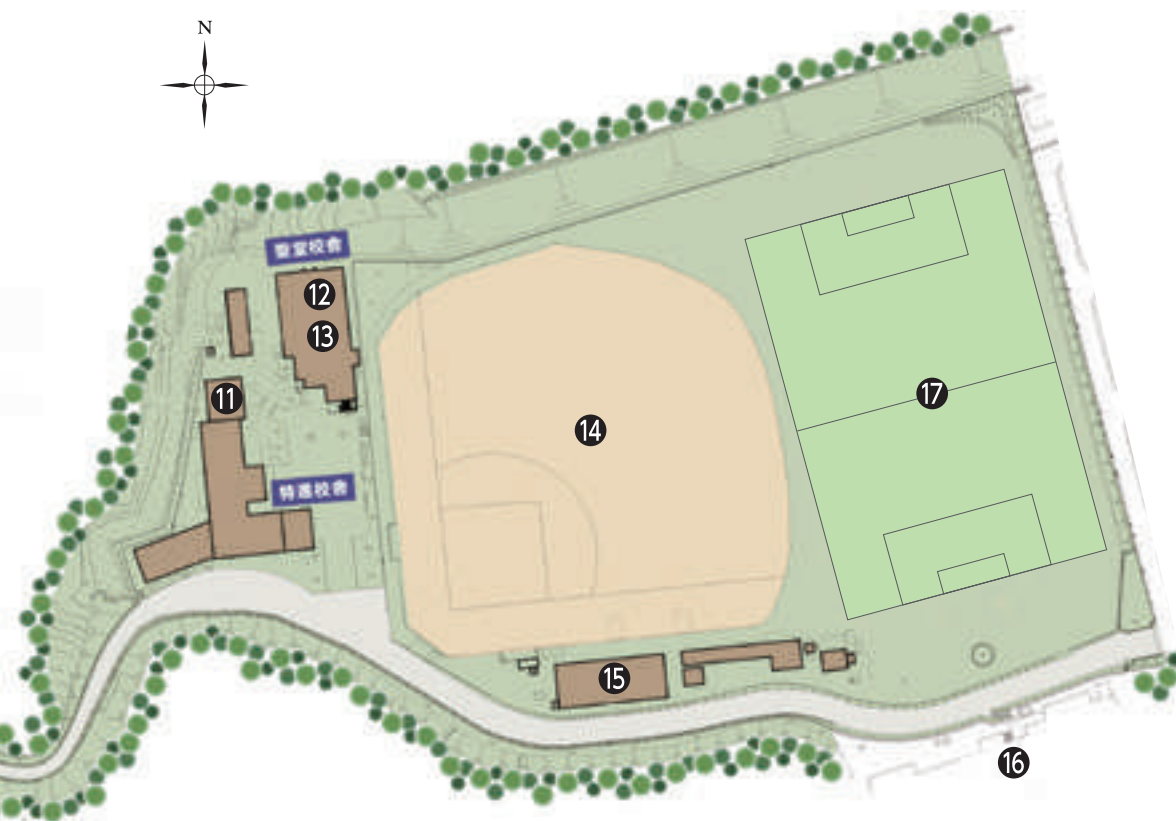
Graduates' Messages



トータルライセンスコースでは、福岡大学商学部飛田ゼミとのコラボ授業を実施しています。「アントレプレナーシップとコレクティブジャーナリス」の観点から飛田准教授とゼミ生の皆さんに授業をしていただいています。コラボ授業の一環で、本校発祥の地である飯塚本町商店街にて、「飯塚商店 商い場」という出店イベントを行いました。多くの企業様にご協力いただき、経営の難しさ、マーケティングの必要性、自主性、チームの協力など、さまざまなことを実践的に学習します。

福大商学部飛田ゼミ×トータルライセンスコース





IIZUKA HIGH SCHOOL CAMPUS MAP

豊かな自然のなかでのびのびと自身を磨ける校内環境。

特進校舎



⑪ ピアノ室

40台のピアノが設置されており、一人につき1台のピアノで、個人のペースに応じたレッスンが受けられます。

聖堂校舎



⑫ 聖堂

昭和62(1987)年にイタリアからアンジェラスの鐘を取り寄せて建てられました。自己の内面を見つめる静寂な空間として、中規模の集会や講演会会場として使用されます。



⑬ 介護実習室

高齢者や障がいがある人の日常生活をサポートする介護の仕事を学ぶ為の設備を用意。施設・設備面を充実させ学びやすい環境を整えています。



⑭ 野球場

両翼92m、中堅115mの広さを有し、外野はフェンスで囲まれています。1、3塁側にはベンチが設置され、センター後方にはスコアボードやBSO表示板を完備しており、素晴らしい環境で活動を行うことができます。



⑮ 雨天練習場

屋外でスポーツに打ち込む生徒にとって、雨は天敵。でもこの屋根のついた雨天練習場があれば、どんなに雨が降っても大丈夫。しっかりとした練習が可能です。主に野球の練習に利用されています。



⑯ 龍王愛宕寮

親元を離れて飯塚高等学校で学ぶ部活生が共に生活する男子寮。ゆとりを持って部活動や学習ができます。

※人数によって入寮できない場合があります。



⑰ 人工芝グラウンド

体育の授業はもちろん、体育系クラブの活動をする場所です。校舎に隣接して陸上競技やサッカーの練習などに利用される広いグラウンドがあります。





① テニスコート

周囲をフェンスで囲み、2面のコートでのびのびとプレーができます。



② 体育館

グラウンドと並び、体育の授業や部活動、バレー部やバスケット部などが主に利用しており、毎日、生徒たちの明るく元気な声が館内に響きわたっています。



③ 柔道場

静寂の中に、凛とした空気が漂う武道場には、広々とした2面の柔道場があります。

総合校舎のあるエリアと聖堂校舎・特進校舎のあるエリア。飯塚高校はふたつのエリアから構成されるちよつと変わった敷地を持つ学校です。主に総合校舎があるエリアに学校の中枢となる主要設備が集中しています。また、グラウンドは野球場とサッカーグラウンドが隣接する広大なスペースを有し、部活動も盛んに行われています。

総合校舎



④ 自動車整備実習場

自動車エンジニアコースの「自動車整備の実習」が行われます。いろいろなメーカーの自動車ズラリと並び中で、自動車の構造と整備の仕方などを学びます。



⑤ 音楽室

階段状に移動可能な机や座席が配置され、さまざまな音楽活動に対応できます。



⑥ 製菓実習室

製菓の技術マスターには欠かせない本格的プロ仕様の実習設備を完備。専門業者用の大きなオープンや各種の製菓機器を使いこなして実習を効率よく進めていきます。



⑦ 食堂

定食、うどん、カレーライス、かつ丼など多くのメニューがあります。また、からあげ、フライドポテトなどのテイクアウトもあります。



⑧ 図書室

静かで落ち着いた環境の中で、好きな本と出会えるのが学校図書館です。蔵書は約8,000冊ほどです。コンピュータ管理を導入しており、パソコンからの検索もできます。



⑨ コンピュータ室

トータルライセンスコースの特色ある科目を学ぶ拠点。最新のパソコンがズラリと並んでいます。各種のソフトの利用法やインターネット技術を学びます。



⑩ カウンセリング室

本校にはカウンセリング室があり、2名のカウンセラーの先生が相談に対応しています。学校や家庭内で悩みを抱えている人は、生徒はもちろん保護者の方も利用することができます。



制服ギャラリー

Uniform Gallery

今回の新制服のコンセプトは、「飯塚トレーニング・ナル」です。

伝統とは、ただ昔から変わらないものではなく、その時代にふさわしい価値を積み重ねながら次の世代へ受け継いでいくものだと考えています。

今回の新制服は、単なるデザイン変更ではなく、飯塚高校の教育理念そのものを制服として形にすることを目的に企画いたしました。

飯塚高校が掲げる校訓「熱・力・誠」を土台とし、その上にあるG「教育」の考え方を、生徒が毎日身に着ける制服で表現しています。

まずGlobeの部分では、世界にだけだけのオリジナルチェック柄「飯塚チェック」を採用しました。これは単なる柄ではなく、飯塚高校だけのブランドであり、生徒たちが国内外へ羽ばたく際のアイデンティティとなります。

Globeの部分では、シュガーロードの歴史や飯塚ブルーを取り入れ、この土地で学ぶ意味を制服に込めています。地域の歴史を制服として継承することで、郷土への誇りも育まれます。

そしてIndividualの部分では、多様な生徒が自分らしく学校生活を送れるよう、女子用スラックスの導入や自由に組み合わせを選べるコーディネートなど、現代の価値観に対応した仕様を取り入れています。

一方で、男女別ではなく共通のジャケットデザインとすることで、多様な価値観に対応しながらすべての生徒が同じ飯塚高校生としての一体感を持つ仕様としています。

デザインの決定にあたっては、生徒・教職員・保護者にご参加いただき、投票によって最終デザインを選定いたしました。

多様な立場の皆様の声を反映しながら決定したこの制服は、単なる新制服ではなく、学校全体で選び、共につくり上げた新しい飯塚高校の象徴であると考えています。



4月

- ▶ 新入生事前研修
- ▶ 始業式
- ▶ 入学式
- ▶ 開校記念日
- ▶ 歓迎行事

5月

- ▶ 後援会総会
- ▶ 授業参観週間
- ▶ 中間考査

6月

- ▶ ラブアースクリーン運動
- ▶ 体育祭

7月

- ▶ 期末考査(3年)
- ▶ 三者懇談会
- ▶ 各種ボランティア

8月

- ▶ 各部合宿
- ▶ オープンキャンパス(第1・2回)

9月

- ▶ オープンキャンパス(第3・4回)
- ▶ クラスマッチ
- ▶ 期末考査(1・2年)
- ▶ 生徒会役員改選
- ▶ 終業式

10月

- ▶ オープンキャンパス(第5回)
- ▶ 始業式
- ▶ 中間考査(3年)

11月

- ▶ 街なか学園祭

12月

- ▶ 中間考査(1・2年)
- ▶ 学年末考査(3年)
- ▶ 三者懇談会
- ▶ ユネスコスクール集会

1月

- ▶ 入学試験
- ▶ 修学旅行(2年)

2月

- ▶ 学年末考査(1・2年)
- ▶ マラソン大会

3月

- ▶ 卒業式
- ▶ クラスマッチ
- ▶ 修了式
- ▶ 入学予定者説明会

年間スケジュール

Summer Clothing



Winter Clothing



令和9年度(2027年度)より制服刷新します。



GLI T-shirt + Pants

Summer uniform + Slacks

※校内で着用できる学校指定服の組み合わせの一例です。上記以外の組み合わせも可能です。

校長
旭 豊彦

社会は今、急速な技術革新と価値観の多様化により、かつてない速さで変化を続けています。このような時代だからこそ自ら考え、挑戦し、他者と協働しながら新たな価値を創造する力が求められています。

飯塚高校は、建学以来培ってきた校訓の「熱力 誠」を礎に「Global・Local・Individual(GLI)」の理念のもと、世界へ視野を広げ、地域社会に貢献し一人ひとりの可能性を最大限に伸ばす教育を推進しています。知識や技能の習得にとどまらず、探究的な学びや地域・企業・大学との連携、デジタル技術を

活用した先進的な教育を通して、未来を切り拓く力を育んでいます。

本校がめざすのは、単に高等学校の卒業という目標を達成することだけではなく、豊かな人間性と確かな学力、高い志を備え、自らの人生を主体的に切り拓き、社会に貢献できる人になってもらいたいのです。一人ひとりが自らの可能性を信じ、挑戦を重ね、その歩みを通して社会に希望と活力をもたらす存在へと成長することを願っています。未来は、与えられるものではなく、自らの手で切り拓くものです。

飯塚高校には、一人ひとりの夢に真摯

に向き合い、その実現を支える教育環境があります。教職員一同、生徒の挑戦に寄り添い、共に学び、共に成長しながら「未来を担う人財の育成」に全力を尽くしてまいります。

皆さんが本校でかけがえのない仲間と出会い、大きく成長し、それぞれの未来へ「自信と誇り」をもって力強く羽ばたいていくことを心から期待しています。

熱力誠

〔校訓〕

熱い心をもって真摯に学び、
努力を継続することで真の力を身に付け、
何事にも誠心誠意、誠の心を尽くす



嶋田学園の教育の中心にあるのは、「グローバル」や「グローバル」の言葉です。

G (Global) は、世界のどこでも通じる価値。英語だけでなく、人権という考え方、文化やスポーツ、学術など、全てグローバルな力です。L (Local) は、この地域、この仲間でなければ生み出せない価値。地域の方々だけでなく、クラスの間、全校の間、それぞれが大事なローカルな絆です。そして I (Individual) は、自分だからこそ生み出せる価値を表します。飯塚高校なら、一人ひとりが自分だけの価値を見つけられるはず

です。
ユネスコスクール集会、姉妹校との留学・交流、大学連携などで、世界の多様性と基準を学ぶ。同時に、商店街を全面に使った全校の「街なか学園祭」や、シルバー人材センターとの連携「ジェイド飯塚」で地域の方々と仲間になる。そしてコース活動・部活動をはじめ、自分の好きなことをとことん追求する。

一見ばらばらに見える G L I は、繋げて初めて本領を発揮します。グローバルだけだと、自分らしい立ち位置がわからなくなる。ローカルだけだと、新しい刺激による成長ができなくなる。インディビジュアルだけだと、他者との協力のパワーが得られなくなる。しかし、三つ重なれば、自分の人生を豊かにし、さらには社会を変える力を手に入れることができます。

その第二步が飯塚の街へインパクトを与える体験です。学園祭で地域外からもたくさん人が関わってくれて、空き店舗に翌年お店が入る。「飯塚」高校の名の下に、部活動の全国大会で地域の人が盛り上がってくれる。そのようにして G L I は、多様な人とながめることは面白く、地域や社会は自分の個性を活かして変えていける、という感覚を生み出します。

世の中の前提が変わり、AI が社会を大きく動かす予測不能な時代だからこそ、自立して道を切り開き、社会の変化をリードできる力がとても重要です。

ここにしかない、けれどもどこでも通じる。そういう力を、一人ひとりに手渡したいと願っています。



理事長
嶋田 吉勝



常務理事
嶋田 吉朗

部活動を通して 人材育成へ

サッカー部

THE TORTOISE FOOTBALL ～兎を追い越す亀となれ～

誰もが知っている「兎と亀」の話。飯塚高校サッカー部のスローガンはこの童話から着想を得て作られました。飯塚高校サッカー部では「周りと比較するのではなくて、自分のめざした夢に向かって一生懸命努力しよう」という想いを込めて、このスローガンを掲げています。選手全員がサッカーを通して個性を磨き、夢を実現し、卒業後も、ずっと一生幸せでいてほしいと願っています。

健康スポーツコース 松下 虎牙
(長崎市立東長崎中学校 出身)



野球部

初志貫徹

飯塚高校野球部は、吉田監督のもと、3度目の甲子園出場、そして日本一を本気でめざしています。「甲子園でプレーしたい」「プロ野球選手になりたい」。その夢を本気で追いかける仲間とともに、自分の限界を超えていく3年間。次に飯塚高校の歴史をつくるのは、君だ!

健康スポーツコース 郡山 悠佑
(福岡市立城西中学校 出身)



陸上部

限界突破

「限界突破」を合言葉に、主に競技場で日々練習に励んでいます。学年を超えて仲が良く、互いに高め合いながら自己ベスト更新や上位大会出場をめざしています。これまでにインターハイ出場選手も輩出しており、一人ひとりが高い目標を持って活動しています。初心者・経験者を問わず大歓迎です。

健康スポーツコース 安部 蒼亮
(香春町立香春思永館 出身)



駅伝部

"SHINKA"でつなぐ、次への一步

昨年度、私たちは悲願であった全国高校駅伝への初出場を果たしました。この経験は大きな自信となり、同時に新たな挑戦のスタートラインにもなりました。今年のチームテーマは「Shinka」。初出場が終わらせない。『Shinka』を胸に、全国の舞台で戦い続けるチームへ。飯塚高校駅伝部は、これからも挑戦を続けます。

特進グローバルコース 大野 晃誠
(飯塚市立筑穂中学校 出身)



女子バレーボール部

"志高く、努力の天才となれ" "共に闘い、共に笑おう"

筑豊を飛び出して、常に県の上位で闘えるチームを目標に活動しています。日頃の生活がコートに現れる中で、凡事徹底、感謝の心を忘れず、思いやりのある人、そして強く、明るいチームをめざします。活動の中に、月2回の専属トレーナーによるトレーニング、体のケアも行い強い体作りにも励んでいます。

特進教育医療コース 溝崎 叶夢
(鞍手町立鞍手中学校 出身)



柔道部

乾坤一擲

柔道は、自ら攻めなければ勝つことのできない競技です。苦しい場面でも前へ出る勇気、自分自身に打ち勝つ強さが求められます。そのために、毎日の稽古に臨み、体力面だけでなく精神面での成長に精進しています。また、礼儀を重んじ、感謝を忘れず、人としても成長していくことを大切にしています。

健康スポーツコース 藤田 皓一郎
(直方市立直方第一中学校 出身)



生徒会

体育系部活動

- サッカー部
- 野球部
- 陸上部
- 駅伝部
- 女子バレーボール部
- 柔道部
- 女子バスケットボール部
- ダンス部
- 総合体育部

文化系部活動

- 吹奏楽部
- 製菓部
- グローバル研究部
- バントワラー部
- 茶道部
- 保育同好会
- 総合文化部

女子バスケットボール部

笑顔は最強のフォーメーション

私たち飯塚高校女子バスケットボール部は、「100年先もあり続ける部活動」を目指し、フレンドリーシップ、リスペクト・ザ・ゲーム、クリーンバスケットを大切に活動しています。チームスローガンは「笑顔は最強のフォーメーション」。挑戦する楽しさや成長する喜びを仲間と分かち合いながら日々練習に励んでいます。チームロゴ「DESIRE」の情熱と希望を胸に努力を続けます。

特進探究実践コース 中島 月愛
(田川市立田川東中学校 出身)

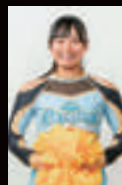


ダンス部

One More Step ～あと一步を踏み出し続ける～

私たちはチアダンスとジャズダンスを中心に活動している飯塚高校ダンス部 Sky Daisy'sです。仲間と支え合いながら、一歩ずつ成長することを大切にしています。笑顔と感謝の気持ちを忘れず、見てくださる方々に元気や勇気、そして高校生らしいエネルギーを届けられるよう心を込めて演技しています。

製菓コース 百武 桃華
(春日市立春日西中学校 出身)



吹奏楽部

Drive your Ambition —やりたいことを思いっきりやる場所がここにある—

私たちのモットーは「やりたいを形に」。やりたいことを自ら考え、仲間とともに実現していく——それが「飯塚高校流」の吹奏楽です。 今年は創部20周年を迎え、今まで以上に地域や社会との連携を深めるための新たなプロジェクトを企画中、学校という枠を超え、地域とともに歩む吹奏楽の新たなかたちを築きはじめています。

特進アカデミックコース 平原 雅楽
(飯塚市立飯塚第一中学校 出身)



製菓部

夢の実現

スイーツ甲子園全国優勝。毎日の小さな成長をテーマに夢の実現に向けて活動しています。全国の高校の中でも最高の設備、環境がととのっており、他では味わえない経験を積むことができます。また安全、安心を第一に考え、技術習得に力を入れています。お菓子は笑顔、幸せを運ぶもの。製菓部で一緒に楽しみましょう!

製菓コース 清水 優輝
(小竹町立小竹中学校 出身)



グローバル研究部

グローバル研究部の紹介

グローバル研究部では、ネイティブ教員のクロフォード先生を中心に、模擬国連やスピーチコンテスト、英語劇など、さまざまな活動に英語で取り組んでいます。また、留学生との交流を通して異文化理解を深め、国際的な視野とコミュニケーション能力を身に付け、世界で活躍できるグローバル人材をめざしています。

特進グローバルコース 田中 徠夢
(飯塚市立穂波西中学校 出身)



バントワラー部

一等星のように輝く3年間で

バントワラー部には、初心者から経験者、ブランクのある部員まで、さまざまな仲間が所属しています。入部のきっかけはそれぞれですが、「踊ることが好き」「バトンが好き」という想いはみんな同じです。一人ひとりが自分らしく輝きながら、仲間と支え合い、協調性や表現力、忍耐力などを身につけて成長できます。私たちと、一等星のように輝く3年間で過ごしませんか?

特進グローバルコース 山下 美咲
(須恵町立須恵中学校 出身)



「サッカー部」

令和4年度

- 第101回全国高校サッカー選手権大会／ベスト16
- 第101回全国高校サッカー選手権大会／優勝
- 高田宮林JFA U-18サッカー／優勝
- 福岡県リーグ1部／優勝
- 高田宮林JFA U-18サッカー／プリンスリーグ九州2部昇格
- 令和4年度福岡県高等学校サッカー大会／準優勝
- 令和4年度九州高等学校サッカー大会／優勝
- 令和9回全日本U-18フットサル選手権大会出場
- KYF第9回九州U-18フットサル大会Bグループ／優勝

令和5年度

- 第102回全国高校サッカー選手権福岡大会／優勝
- 令和5年度福岡県高等学校サッカー大会／準優勝
- 令和5年度九州高等学校サッカー大会出場
- 高田宮林JFA U-18サッカー／プリンスリーグ九州2部／準優勝
- 令和5年度福岡県高等学校サッカー新人大会／優勝
- 令和5年度九州高等学校サッカー新人大会／ベスト8
- JFA第10回全日本U-18フットサル福岡県大会／優勝

令和6年度

- 第103回全国高校サッカー選手権福岡大会／ベスト4
- 高田宮林JFA U-18サッカー／プリンスリーグ九州1部／5位
- 令和6年度福岡県高等学校サッカー大会／ベスト4
- 令和6年度福岡県高等学校サッカー新人大会／準優勝
- 令和6年度九州高等学校サッカー新人大会／ベスト8

令和7年度

- 第104回全国高校サッカー選手権福岡大会／準優勝
- 高田宮林JFA U-18サッカー／プリンスリーグ九州1部4位
- 令和7年度福岡県高等学校サッカー大会／優勝
- 令和7年度九州高等学校サッカー大会／準優勝
- 令和7年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会／ベスト8
- 令和7年度福岡県高等学校サッカー新人大会／準優勝
- 令和7年度KYFA男子第47回九州高等学校U-17サッカー大会／3位
- サッポロ杯国際ユースサッカー大会2026／優勝

「野球部」

令和4年度

- 第104回全国高等学校野球選手権福岡大会／ベスト4
- 第151回九州地区高等学校野球福岡大会／ベスト8

令和5年度

- 第52回九州地区高等学校野球福岡大会／ベスト8
- 第153回九州地区高等学校野球福岡大会／準優勝
- 第53回九州地区高等学校野球大会出場
- 第15回福岡中央地区高等学校野球大会／優勝
- 令和6年度
- 第54回九州地区高校野球福岡大会／ベスト8
- 第106回全国高等学校野球選手権福岡大会／ベスト8
- 第11回福岡中央地区高等学校野球大会／優勝

令和7年度

- 第56回九州地区高校野球福岡大会／ベスト8
- 第157回九州地区高校野球福岡大会／ベスト8
- 第12回福岡中央地区高等学校野球大会／優勝

「陸上部」

令和4年度

- 全国総合体育大会(徳島)／円盤投8位男子／砲丸投男子／棒高跳男子／棒高跳女子／全国大会全九州予選大会／円盤投1位男子／砲丸投3位男子／棒高跳4位男子／砲丸投3位女子／棒高跳2位女子
- 九州選手権(一般女子)／ジュニア男子／円盤投5位女子／棒高跳4位女子
- 全九州新人陸上競技対抗選手権大会／円盤投4位男子

令和5年度

- 全国高校総体ハンマー投出場
- 日本選手権U-16大会出場
- 全国高校総体筑豊ブロック予選／総合優勝

令和6年度

- U18陸上競技大会／走高跳出場
- 令和7年度
- 全国高校総体(広島)／走高跳3位男子
- U18陸上競技大会／走高跳出場

「駅伝部」

令和5年度

- 全国高校駅伝福岡県大会／男子6位

令和6年度

- 第18回U18陸上競技大会／3000m3位
- 全国高校総体(福岡)／5000m出場
- 全国高校駅伝福岡県大会／男子5位／女子10位

令和7年度

- 第76回全国高等学校駅伝競走大会／男子初出場42位
- 天皇杯第31回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会／1区20位
- 全国高校駅伝福岡県大会／男子2位／女子12位
- 第78回全九州高校駅伝競走大会／男子10位
- U20日本選手権大会／3000m5位男子
- 全国高校総体(広島)／5000m男子／3000m障害(男子)
- 織田幹雄記念国際陸上競技大会／5000m5位男子
- 福岡県選手権大会／1500m2位男子／3000m障害3位男子／5000m競歩4位男子

「女子バレーボール部」

令和5年度

- 福岡県高等学校総合体育大会バレーボール選手権大会筑豊ブロック予選会／ベスト4
- 第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会福岡県筑豊ブロック予選会／ベスト4

令和6年度

- 福岡県高等学校総合体育大会バレーボール選手権大会筑豊ブロック予選会／ベスト4
- 第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会福岡県筑豊ブロック予選会／ベスト4

令和7年度

- 福岡県高等学校総合体育大会バレーボール選手権大会筑豊ブロック予選会／ベスト4
- 第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会福岡県筑豊ブロック予選会／ベスト4

「柔道部」

令和5年度

- 福岡県高等学校総合体育大会柔道選手権大会団体出場
- 個人男子60kg級66kg級61kg級90kg級／女子48kg級52kg級63kg級出場
- 金鷲旗高校柔道大会2023出場

令和6年度

- 福岡県高等学校総合体育大会柔道選手権大会団体出場
- 個人男子66kg級／女子48kg級52kg級70kg級出場
- 金鷲旗高校柔道大会2024出場

令和7年度

- 福岡県高等学校総合体育大会柔道選手権大会団体出場
- 個人男子73kg級100kg級／女子48kg級52kg級出場
- 金鷲旗高校柔道大会2025出場

「女子バスケットボール部」

令和5年度

- 福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
- 筑豊ブロック予選会／ベスト4

令和6年度

- 福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会出場

令和7年度

- 福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
- 筑豊ブロック予選会／ベスト4

「ダンス部」

令和5年度

- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP九州大会 高校生 編成Pom部門 snail／第6位
- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP決勝大会 高校生 編成Pom部門 snail／第4位
- USA Regionals2024九州大会 高校生 編成Pom部門 snail／第2位
- USA Regionals2024決勝大会出場 高校生 編成Pom部門 snail／第6位
- 高校生 編成IAZZ部門／第11位

令和6年度

- 第17回全日本ダンス部選手権大会出場
- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP九州大会 高校生 編成Pom部門 snail／第2位
- 高校生 編成IAZZ部門／第1位
- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP決勝大会 高校生 編成Pom部門 snail／第3位
- 高校生 編成IAZZ部門／第3位

令和7年度

- チアリーディング日本選手権大会
- チアダンスパフォーマンス部門 優勝
- 世界大会出場
- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP九州大会 高校生 編成Pom部門 snail／第5位
- 全国大会出場／高校生 編成IAZZ部門／第2位

「吹奏楽部」

令和4年度

- ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP決勝大会 高校生 編成Pom部門 snail／第11位
- チアリーディング世界選手権大会
- チアダンスパフォーマンスメダル優勝

令和5年度

- 第67回九州吹奏楽コンクール／銀賞
- 第48回九州アンサンブルコンテスト／銀賞
- 第6回全九州高等学校総合文化祭／高文連会長賞
- 第46回全国高等学校総合文化祭東京大会／出場※福岡県代表

令和6年度

- 第68回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第48回福岡県高等学校総合文化祭／優秀賞
- 第49回九州アンサンブルコンテスト／金賞

令和7年度

- 第69回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第18回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(打楽器1重奏)
- 第70回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第19回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

令和8年度

- 第70回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第19回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

令和9年度

- 第71回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第20回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

令和10年度

- 第72回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第21回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

令和11年度

- 第73回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第22回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

令和12年度

- 第74回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第23回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

令和13年度

- 第75回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第24回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

令和14年度

- 第76回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第25回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

令和15年度

- 第77回九州吹奏楽コンクール／金賞
- 第26回福岡県アンサンブルコンテスト／金賞(木管八重奏)

「グローバル研究部」

令和4年度

- 飯塚国際交流協議会スピーチコンテスト2022英語スピーチ最優秀賞
- 外国人日本語スピーチ優秀賞
- 学びのオンライン「SOLA2022」模擬国連参加

令和5年度

- 第7回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

令和6年度

- 英語ビジネスコンテスト International Trade Challenge 2024参加
- 第8回全国高校教育模範国連大会参加
- 第17回Asia Pacific Next Generation Camp 高校生アレルベン参加

令和7年度

- 2025日本国際博覧会でのあひるの試食イベント参加
- 第9回全国高等学校模範国連大会参加
- 学びのオンライン「SOLA2022」Model G7 Summit First Place Prize受賞
- 2025飯塚国際交流市民のG7/15外国人日本語スピーチコンテスト優秀賞
- 高校生英語プレゼンテーション Camp2024参加

令和8年度

- 第10回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

令和9年度

- 第11回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

令和10年度

- 第12回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

令和11年度

- 第13回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

令和12年度

- 第14回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

令和13年度

- 第15回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

令和14年度

- 第16回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

令和15年度

- 第17回全国高校教育模範国連大会参加
- 飯塚ロータリークラブ55周年記念事業「総合的な探求の時間」発表会
- ロータリーエレクトリック賞受賞

多様な経験を組み合わせた
「二歩先の生き方」を見据えた
進路指導

さまざまな学科やコースで多様な学びを提供している本校では、単に卒業後の進路について考えるだけではなく、もう一歩先の社会における自分の生き方や役割を意識した進路指導を行っています。

大学進学においては、特進コースを中心として、少人数指導やグローバルな視点からの活動を取り入れた学習により、自分の生き方を見据えた国公立大学や難関私立大学への進学者が年々増えています。

4つのコースを持つ総合学科では、本校の特色ある学びと検定資格取得を通して身につけた力を活用し、大学、短期大学や専門学校等への進学から就職まで、幅広い進路を実現しています。自分の夢をかな

えるだけではなく、本校で身につけた力をさらに伸ばして社会に貢献するという、一歩先を見据えた進路選択意識が育っています。

本校では、このような学科やコースの特色を生かした多様な学びとともに、学校行事や部活動、地域貢献活動などの個別の経験を組み合わせることによって、自分の生き方や人生の目的・あり方・方向性など、社会での役割を自覚した、個性豊かな一人ひとりの選択を尊重し支援する進路指導につとめています。

令和7年度の合格実績

国立大学

- ◎福岡教育大学
◎北九州市立大学

大学校

- ◎防衛大学校(1次合格)

私立大学

- ◎東京理科大学 1名
 - ◎中央大学 1名
 - ◎関西大学 4名
 - ◎立命館大学 太平洋大学 4名
 - ◎日本大学 1名
 - ◎近畿大学 4名
 - ◎関西外国語大学 4名
 - ◎西南学院大学 20名
 - ◎福岡大学 7名
 - ◎中村学園大学 3名
 - ◎九州産業大学 13名
 - ◎久留米大学 2名
 - ◎福岡工業大学 2名
- その他多数



合格実績(過去3年)

国立大学

- ◎九州大学
- ◎広島大学
- ◎九州工業大学
- ◎福岡教育大学
- ◎福岡県立大学
- ◎北九州市立大学
- ◎周南公立大学
- ◎宮崎公立大学

大学校

- ◎防衛大学校(1次合格)

私立大学

- 慶應義塾大学
- 上智大学
- 東京理科大学
- 明治大学
- 立命館大学
- 立命館大学
立命館大学グローバル太平洋大学
- 明治学院大学
- 成城大学
- 日本大学
- 専修大学
- 近畿大学
- 龍谷大学
- 京都産業大学
- 甲南大学
- 関西外国語大学
- 西南学院大学
- 福岡大学
- 中村学園大学

留学(短大)

- ◎法政大学通信教育部

短期大学

- ◎中村学園短期大学部
- ◎近畿大学九州短期大学部
- ◎福岡こども短期大学
- ◎香蘭女子短期大学
- ◎九州女子短期大学
- ◎折尾愛真短期大学
- ◎西日本短期大学

專門学校

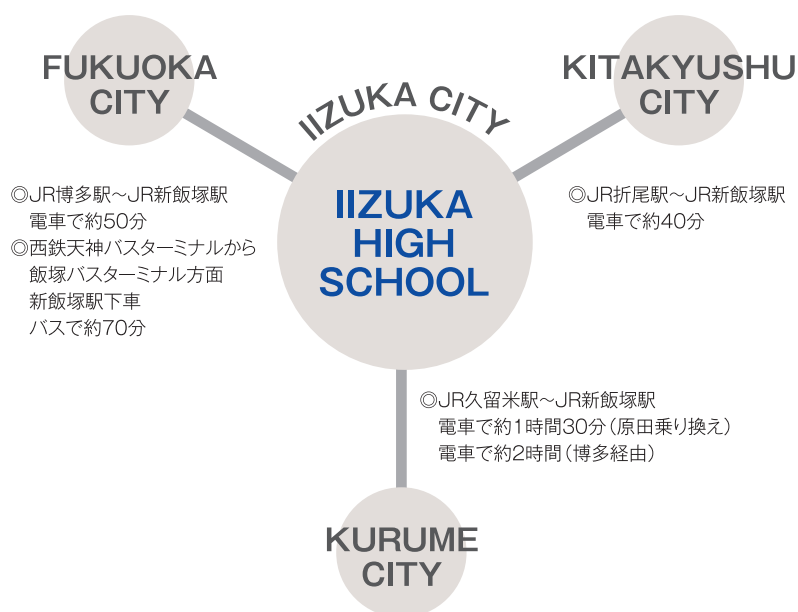
- ◎飯塚高校自動車専攻科
- ◎福岡国土建設専門学校
- ◎麻生看護大学校
- ◎麻生公務員専門学校
- ◎麻生リハビリテーション大学校

就職実績（過去3年）

- フジヤ・岡山・アロサッカ―選手
○アサヒビール岡山アロサッカ―選手
○福岡ソフトバンクホークスアロ野球選
○北九州下関フエックス独立リーグ
○株式会社山口フジテレビ銀行
○株式会社西日本インシャルグループ
（北九州銀行）
○株式会社とことんぼり神座
○トヨタ自動車株式会社
○トヨタ自動車九州株式会社
○沢井製薬株式会社九州工場
○九州旅客鉄道株式会社
○山九株式会社
○日本郵便株式会社
○株式会社九電工現：クラティア
○株式会社三井ハイテック
○イオン九州株式会社
○アイリスオーヤマ株式会社
○株式会社福岡製作所
○株式会社岡崎製作所
○陸上自衛隊
○航空自衛隊
○佐賀県消防
○株式会社NISHHO
○株式会社アサヒモリディ
○株式会社九州九島グループ
○株式会社販賣コレクション
○ハルマズン株式会社
○有限会社福岡ベレしま
○リバーレーン製薬株式会社
○岩田産業株式会社
○株式会社AOS
○株式会社福岡中央銀行
○いすゞ自動車九州株式会社
○有限会社筑豊ニデイカル商事
○九州バルカー株式会社
○田川農業協同組合
○東洋水産株式会社
○株式会社博多エクスセルホテル東急
○三島理想工業株式会社
○重工業株式会社
○株式会社ネットワークソリューション
○株式会社ひよ子
○番食品株式会社
○株式会社フジヤ
○医療法人康和会
○株式会社サフライム
○株式会社麻生地所
○医療法人いけ家病院
○株式会社にしけい
○社会福祉法人猪俣金福社
○小島建興株式会社
○阿蘇工業株式会社
○株式会社福岡イーエーハット
○株式会社コアラ
○株式会社ジャパネット
○リニテージシモンズ
○キューサイ株式会社
○株式会社フライアルカンパニー
○ANAスカイリアルサービス株式会社
○満田軍工株式会社
○品食食品株式会社
○日本シーリング福岡合同株式会社
その他多数

ACCESS

JR新飯塚駅から徒歩約10分



CONTENTS

GLI教育の取り組み	01
積み上げた教育の実績(年表)	03
GLI教育	
GLOBAL	05
LOCAL	07
INDIVIDUAL	12
探究プロジェクト特進コース	
学術探究プロジェクト 特進アカデミックコース	13
国際探究プロジェクト 特進グローバルコース	14
ビジネス探究プロジェクト 特進探究実践コース	15
公共探究プロジェクト 特進教育医療コース	16
ネクストプロジェクト総合学科	
ネクストエンジニアプロジェクト 自動車エンジニアコース	17
自動車専攻科	18
ネクストバティシエプロジェクト 製菓コース	19
ネクストアスリートプロジェクト 健康スポーツコース	21
ネクスト事業家プロジェクト トータルライセンスコース	23
キャンパスマップ	25
制服ギャラリー	27
年間スケジュール	28
理事長・校長・常務理事ごあいさつ	29
部活動紹介	31
部活動実績	33
進路実績・就職実績	34



飯塚高等学校

〒820-0003 福岡県飯塚市立岩1224

TEL : 0948-22-6571 FAX : 0948-23-7819

E-mail : mail@iizuka.ed.jp

公式サイト



アクセス



X



Facebook



Instagram

